

将来のまちづくりを考える「とよあけ未来カイギ」が開会！

～ 第1回 とよあけ未来カイギ 開催レポート ～

2024年9月14日(土)9時半～正午、豊明市役所にて「とよあけ未来カイギ」を開催しました。この会議は、将来のまちづくりの方針を定める第6次総合計画策定にあたり、豊明市のまちづくりを考えていただく機会として開催するものです。

市民のみなさんと豊明市の「将来都市像」や「めざすまちの姿」等について、意見交換をすることを目的として、2024年9月から11月にかけて計3回開催します。以下、第1回の様子をご紹介します。

■冒頭に小浮市長からあいさつがありました！

はじめに、本会議の開催にあたり、小浮市長からあいさつがありました。以下、内容の一部をご紹介します。

10年前に現在の計画をつくる際にも、「人口減少」や「つながりが希薄している」等の課題をふまえ、みなさんの言葉を集約した「みんなでつなぐ しあわせのまちとよあけ」という言葉になった。今回も外国人人口の増加等10年前には予測がつかなかった現象も起きている。今回も、「私たちが次の豊明をつくる」という気持ちで3回のワークショップを楽しんでもらい、豊明市のまちづくりを考えていただきたい。



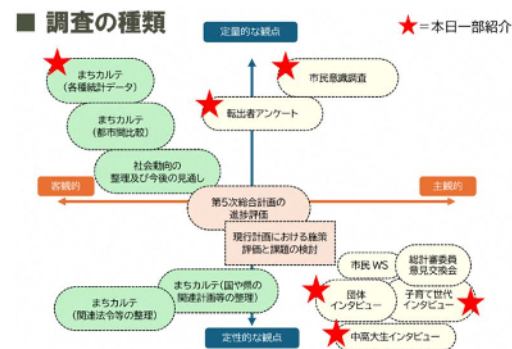
■幅広い世代から23名が参加！アイスブレイクでお互いの自己紹介で盛り上がる

参加されたのは、無作為抽出による市民意識調査対象者の中の参加希望者をはじめ、豊明市で活躍する市民活動団体等からの参加希望者の合計23名。市民の参加者には、親子連れで来ていただいた方や、10代から80代まで幅広いメンバーが集まりました。

自己紹介はテーブルごとに行い、居住年数や参加したきっかけ、豊明市の好きなところを共有しました。豊明市に引っ越してきて間もない方や、生まれてから50年以上住み続けている方等、様々なバックグラウンドを持つ人同士で意見交換をしていくことが分かり、ムードが高まりました。



■ガイダンス これまで実施してきた調査結果をシェア



意見交換を進める前に、計画策定に係る調査結果が共有されました。

市民3000人を対象とした市民意識調査の結果からは、豊明市の魅力について、「名古屋市や周辺のまちへの交通の便がよい」や「緑が多く、自然に恵まれている」、「医療施設が整っている」等が上位にあげられていることや、今後豊明市が目指していくべき将来像のキーワードとして、「安全」、「安心」、「にぎわい」等が上位にあげられていること等、紹介しました。

■クイズタイム「最新の豊明市の人口を予想しピットリ賞を狙おう！」

ガイダンスをふまえて豊明市にまつわるクイズを行いました。参加者は最新(2024年9月現在)の豊明市の人口を楽しく予想しピットリ賞を狙いました。上位3名には景品(武将マフラータオル)が贈呈され、和やかな雰囲気が形成されました。



■みんなで豊明市の強み・弱みを分析し、意見交換！（1周目）

続いて、メインとなる意見交換です。参加者は4つのグループ(健康福祉、地域・市民生活、教育・歴史文化、都市基盤・産業)に分かれ、各分野について「よくできた点」や「もう少し頑張るべき点」等を出し合い、意見を整理しました。1周目は「健康福祉」、「地域・市民生活」グループの内容を一部ご紹介します。

健康福祉グループでは、「子育て支援の相談にしっかり対応してもらえる」や「自治会の防災訓練等で障がい者の居場所が確保されている」等がよくできた点としてあげられました。一方で、「子どもを気軽に預けられる場所が少ない」等がもう少し頑張るべき点としてあげられました。

地域・市民生活グループでは、よくできた点として、「ごみ袋の賃上げをせず減量の宣言を頑張っている」や「登下校時の見守りができている」、もう少し頑張るべき点では「町内会・自治会役員などの担い手不足」等の意見が出されました。



■メンバーを変えてさらに踏み込んでディスカッション！（2周目）

2周目では、1周目の結果をふまえて、参加者が希望するテーマに移動し、さらに議論が進められました。ここでは「教育・歴史文化」、「都市基盤・産業」グループの内容を一部ご紹介します。

教育・歴史文化グループでは、「高齢者の学びの機会が多い」や「校内にフリースクールがある」等がよくできた点としてあげられました。一方で、「地域との交流の授業が減った」等がもう少し頑張るべき点としてあげられました。

都市基盤・産業グループでは、よくできた点として、「主要道路の白線をきれいに整備してくれた」や「現在の自然をこれからも残してほしい」、もう少し頑張るべき点では「飲食店が少なく懇親会を開催する施設が少ない」等の意見が出されました。

また、全体的に「市内の移動」「情報発信」に力を入れて欲しい等の意見がありました。



■最後に継続的な協力をお願い

閉会にあたり、改めて事務局より、今回の会議は、豊明市の将来のまちづくりのための貴重な議論の場であることをお伝えし、第2回以降も引き続きご参加・ご協力いただくことをお願いしました。

